

オペレーションズ・リサーチ—経営の科学—

—バックナンバーのご案内—

1999年 (Vol. 44)	1996年 (Vol. 41)
10月号 パートナリング	12月号 ゲーム理論の新たな展開と最近の適用例
9月号 少子・高齢化問題	11月号 オプション理論とその周辺
8月号 ソフトウェア信頼性評価法の新潮流	10月号 グループウェアとワークフロー
7月号 医療システムとOR	9月号 ピーク電力の予測
6月号 サプライチェーンマネジメント	8月号 論文・事例研究 論文・研究レポート
5月号 大域的最適化	7月号 統計モデル選択
4月号 地球環境問題, わが国の戦略	6月号 ユーザのための数理計画入門
3月号 スポーツの戦術とマネジメント	5月号 知的生産性向上
2月号 不動産の再生と不動産学への期待	4月号 巨大プロジェクト
1月号 AHPの発展経緯と最近の話題	3月号 高校生のためのOR
1998年 (Vol. 43)	* 2月号 危機管理と対策
12月号 データウェアハウスとデータマイニング	* 1月号 テクノロジー・マネジメント
11月号 企業事例	1995年 (Vol. 40)
10月号 GIS (地理情報システム) の活用事例	12月号 DEA 事例研究
9月号 BOT—巨大プロジェクト実現の組織	11月号 CALS
8月号 季節変動のマネジメント	* 10月号 ソフトウェア/アルゴリズムの権利保護をめぐって
7月号 社会科学における計量・数理分析の潮流	* 9月号 スキャンパネルデータを用いたシェア予測
6月号 自然災害と防災研究	8月号 論文・事例研究 論文・研究レポート
5月号 待ち行列理論の最近の応用	7月号 情報化社会における最適化
4月号 官庁統計	6月号 エネルギー業界と規制緩和
3月号 公益事業における規制緩和	5月号 CIMのOR
2月号 ユーザのための数理計画応用	4月号 システムの性能評価と信頼性
1月号 業務改革のための原価管理: ABCとABM	3月号 情報通信ネットワークのマネジメント
1997年 (Vol. 42)	2月号 開発方法論
12月号 高校生のためのOR(2)	1月号 OR: 21世紀にむけて
11月号 電子マネー	1994年 (Vol. 39)
10月号 組織システム論の新たな展開	12月号 APORS 会議
9月号 多主体複雑系のパラダイム	11月号 OR ソフト—統計パッケージ
8月号 通信・情報処理分野におけるORの実践	10月号 ORとシステムモデリング
7月号 組織知能と情報ネットワーク企業	9月号 予測事例
6月号 文科系のためのOR教育	8月号 リエンジニアリングの理念と本質
5月号 ORの適用事例	7月号 ソフトウェア/アルゴリズム特許をめぐって
4月号 ビジネスプロセスの分析手法	6月号 企業モデルと評価指標
3月号 流通の今日的課題と展望	5月号 都市の省エネルギーをめぐって
* 2月号 企業事例—トヨタの生産システム	4月号 マーケティングモデルの展開
1月号 都市構造と省エネルギー	3月号 配送のOR
	2月号 クオ・ヴァディス

*印は品切れ。価格 950 円 (本体 922 円) [Vol. 42 4月号からは定価 970 円 (本体 924 円)]

(社)日本OR学会

〒113-0032 文京区弥生2-4-16 学会センタービル
Tel. 03(3815)3351(代) Fax. 03(3815)3352

平成 11 年 11 月

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会
会 員 各 位

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会

「OR企業フォーラム」のご案内

ーネットワーク環境下のグローバルビジネスー

平素は当学会の諸活動に対し格別のご支援・ご協力を賜りまことにありがとうございます。お蔭様でORの諸活動は産・官・学各界にわたり、さらなる充実を目指した広範な取り組みが展開されつつあります。

その一環として 1987 年より「OR企業サロン」を創設し実施してまいりました。これは賛助会員企業のトップ経営者／ミドル管理者を主な対象として、当学会から効果的な経営戦略の策定・実施に真に役立つようなORおよび関連領域の話題を提供し、あわせてご参加の皆様との交流を深めていただくことを目的とした企画であり、幸い多数の方々からご好評をいただき参りました。

「企業トップ経営者とOR学会員が現実の社会・企業の動きについて語り合う」この場を通じて、OR研究の対象であるオペレーションそのものの理解をさらに深め問題解決につなげて行くべく、昨年度から名称を「OR企業フォーラム」と改めております。

さて今日、急速に進展する情報ネットワークのもとあらゆる産業分野で競争の舞台が「グローバル化」し、新たなビジネス機会が生まれるとともに企業運営上これまでの価値観・通念が通用しなくなっています。今年度は「ネットワーク環境下のグローバルビジネス」を統一テーマとして、各界の第一線でご活躍のゲストのお話を中心にこの課題について検討してまいります。これは従来ORとは関係の薄かった方々にも必ずや興味をお持ちいただける企画であろうかと存じますので、経営管理者の方々に奮ってご参加いただけますようご案内申し上げます。

平成 11 年度第 2 回のフォーラムは、裏面の要領により 11 月 11 日に東京の学士会館で開催いたしますので、貴社関係部署にもお声をおかけ願えれば幸いです。

企画・運営：「OR企業フォーラム」企画委員会

申込先

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

TEL(03)3815-3351 FAX(03)3815-3352

平成11年度第2回OR企業フォーラム（東京）

日時：平成11年11月11日（木）午後6:00～8:50

テーマ：高度情報社会と企業経営ーグローバル・ネットワーク社会の急速な発展の中でー

ゲスト・スピーカー：三井物産 株式会社 代表取締役

専務取締役 情報戦略統括役員：島田 精一 氏

要旨：米国を中心とする産業の情報化、情報の産業化はますます急ピッチにグローバルなスケールで進展している。21世紀へ向けての産業革命的変革の中で、企業にとって情報化戦略は生き残りをかけた最大のテーマである。

－ 開催要領 －

場 所：学士会館（神田）
千代田区神田錦町3-28
TEL (03) 3292-5931

日 時：平成11年11月11日（木）
午後6:00～8:50
（懇親会を8時から行います）

参加資格者：OR学会会員

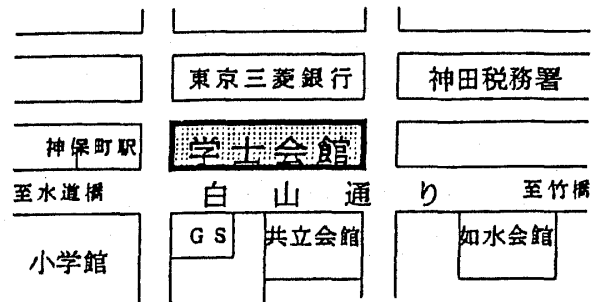
（個人正会員、学生会員、賛助会員）

非会員の方も参加可能です。但し、これを機会に
会員になられることを希望致します。参加費：無料

－ 参加お申込みの要領 －

参加ご希望の方は下記の申込書にご記入の上事務局宛にお送り下さい。なお、会場の都合により参加者を100名程度に限らせて頂きます。また賛助会員の申込みは各企業3名以内に限らせて頂きます。ご参加受付のご返事は参加証の発送をもって代えさせて頂きます。

－ 周辺案内図 －



－ 学士会館までの交通機関 －

地下鉄半蔵門線、都営三田線
都営新宿線
神保町（出口A9）徒歩1分

To: (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局 FAX (03) 3815-3352

平成 年 月 日

「OR企業フォーラム」申込書

第2回《東京》平成11年11月11日（木）午後6:00～8:50

会員種別 いずれかに○印をして会員 番号を記入して下さい。	御氏名 (勤務先・所属大学・部署名)	住 所 (連絡先)
個人正会員 (会員番号) ()	()	〒
学生会員 (会員番号) ()	()	Tel
賛助会員 (会員番号) ()	()	Fax
非会員		

日本オペレーションズ・リサーチ学会
創立40周年記念助成事業

実用OR入門セミナーの案内

開催趣旨

「ORって何?」、「ORなんて役立たない」、「ORは難しくて」などと思っているビジネスマンを対象に、ORのエッセンスと代表的な技法をコンパクトかつ平易にまとめた4日間の入門セミナーです。同僚とは一味違った高い視点から最適な経営意思決定を行える能力を身につけませんか。

前半2日間は、昨年開催し好評であった表計算ソフトを利用した分析技法「テクノOR」を学びます。後半2日間は、モデルケースの分析を通して、代替案を作成し、フィジビリティや採算性を定量的に評価し、最適な経営意思決定を行う考え方を学びます。

本セミナーは、学会創立40周年記念事業の助成を受け、会員、非会員を問わず軽い気持ちでご参加できるように極めて低額の参加費に設定しています。

期日: 11月15日(月)～16日(火) テクノOR入門 —EXCELで経営意思決定—
11月25日(木)～26日(金) MBP入門 —ケース分析と業務企画—
いずれの日も10:00AM - 5:30PM

場所: (株)構造計画研究所 本所新館 (裏面の地図参照)
〒164-0011 東京都中野区中央4-5-3

参加費: 一般 10,000円 学生 1,000円 (4日間のコース全体で)
※会員、非会員を問わず同額です

定員: 申込み順に先着30名

申込: 11月10日までに学会事務局へ電話またはFAXにて
電話 03(3815)3351 FAX 03(3815)3352

テキスト: 参加者全員に講習テキスト配布

機材: 参加者2人につきパソコン1台を貸し出し予定
使い慣れたノートパソコン持参も可

主なプログラム

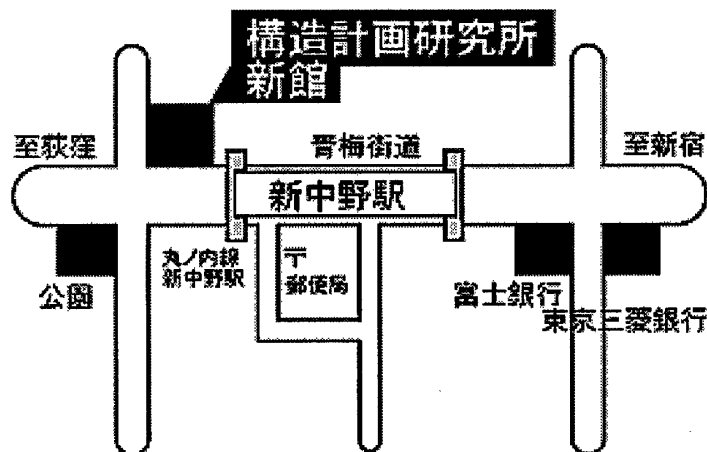
- 11月15日 EXCELの基本操作と線形計画法 (八巻直一・静岡大学教授)
AHP 一階層化意思決定法 (八巻直一・静岡大学教授)
- 11月16日 コンジョイント分析 (高森寛・青山学院大学教授)
DEA 一包絡分析法 (刀根薫・政策研究大学院大学教授)
- 11月25日 MBPの考え方 (鈴木久敏・筑波大学教授)
分析ケースの提示 (猿渡康文・筑波大学助教授)
シミュレーション (逆瀬川浩孝・早稲田大学教授)
グループ討論と中間発表
- 11月26日 要点の整理と考え方のヒント (鈴木久敏・筑波大学教授)
グループ討論
分析結果発表と講評 (講師陣)
実用ORの意義 (水野幸男・日通工(株)会長、日本OR学会会長)
修了証授与

その他

プログラムの一部の順序が前後する可能性があります。最新の情報は下記の学会ホームページを参照して下さい。

<http://www.orsj.or.jp/>

地図



問合せ先 (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内
電話 03(3815)3351 FAX 03(3815)3352